



桜

華

白石市立福岡中学校
全校生徒 147名
平成28年6月15日

第4号

文責 教頭 仙台 晶子

心も身体も元気な子どもを育成するために家族みんなで「早寝・早起き・朝ごはん」を実践しましょう！！

第70回白石刈田地区中学校陸上競技大会

6月11日（土）に行われた陸上競技大会の結果を報告いたします。

雲のない青い空が広がる晴天に恵まれ、まるで夏を思わせるような太陽の下、福中の選手、応援団、教職員一丸となったこの大会は、白石刈田地区10校の中学生（在籍1294名）が参加する大会でもあります。それぞれの選手の力一杯競技する姿があったこと、各校の力のはいった応援がマナーを守って行われたこと、そしてプログラム通りに進行できた陰には補助員として働く生徒の活躍があったことなど、本当によい大会でした。保護者の皆様、応援ありがとうございました。

入賞者多数!! 低学年4×100mR第1位 1年100m第1位

男子成績

1年100m 第1位西野響基君, 第5位高野倅成君, 2年100m 第5位遠藤優斗君, 第7位小室紘斗君, 3年100m 第2位菊地優斗君, 第7位天尾駿介君, 共通200m 第3位菊地優斗君, 第4位大沼蓮君, 共通400m 第2位大沼蓮君, 第3位天尾駿介君, 共通800m 第4位佐久間翔君, 第6位大槻翔希君, 1年1500m 第6位三瓶拓海君, 第7位高野倅成君, 2・3年1500m 第5位志村拓真君, 第7位村上優輝君, 共通3000m 第5位佐藤圭太君, 共通110mH 第2位安住優佑君, 第8位菊池哲哉君, 共通走幅跳第5位佐藤大空君, 第6位高橋亮斗君, 共通砲丸投第3位黒井友貴君, 第5位大沼駿斗君, 低学年4×100mR 第1位(遠藤優太君, 西野響基君, 佐藤大空君, 小室紘斗君), 共通4×100mR 第3位(志村拓真君, 菊地優斗君, 大沼連君, 天尾駿介君)

女子成績

1年100m 第4位鈴木綺華さん, 2年100m 第3位半澤利奈さん, 3年100m 第6位根津光希さん, 第7位片平和さん, 共通200m 第6位松本愛梨さん, 第8位渡邊莉羽さん, 共通800m 第7位橋本綺羅さん, 1年1500m 第2位真柄結衣さん, 第4位佐竹春香さん, 2・3年1500m 第6位八巻真怜さん, 共通100mH 第3位半澤利奈さん, 第6位橋本結衣さん, 低学年4×100mR 第2位(鈴木綺華さん, 平間利奈さん, 阿部楓香さん, 平間優羅さん), 共通4×100mR 第3位(吉田聖花さん, 片平和さん, 根津光希さん, 松本愛梨さん)



市総合防災訓練 6月12日（日）



受付の様子



井上校長のお話
「避難所にいる全員が避難者!!」



ダンボールのベットづくり
「組み合わせるんだね。」



投光器
「おお、まぶしい。」



土嚢づくり
「このくらいか？」 「OK!!」



「僕が寝ても大丈夫!!」
「キャー♥ 本当だ（驚）」

保護者の皆様も多くの方が参加されたと思いますが、12日（日）に市の総合防災訓練が行われました。福岡中学校体育館には、沖地区、山ノ下地区の方々が大勢集まりました。中学生もバレー部、男子卓球部、吹奏楽部、それ以外の生徒も家族や友達と参加しました。昨年0人だったことを考えると、とてもよかったと思います。

地区ごとに集まり、さらに班でグループを作るのですが、中学生は自分が何班か分からなかったり、

主な行事

7月

- 2 土 公立高校合同説明会
- 3 日 地区P連バレー大会
- 5 火 総合体験学習
- 6 水 総合体験学習
- 8 金 3年実力テスト
- 14 木 職員会議
- 15 金 授業参観・防災講演会・学年P
- 18 月 海の日
- 19 火 非行防止教室
- 20 水 集会
- 21 木 夏季休業日～8/23
- 22 金 県中総体～25日
- 23 土 吹奏楽コンクール～24日
- 26 火 家庭訪問・三者面談～8/2日
- 28 木 市教育研修会
- 31 日 PTA リサイクル活動・奉仕作業

また、同じグループになる近所の方を探せずにいたりしました。被害状況や交通状況などは、やはり地域や近所の方が一番の情報源になり、共に避難する確立も高いわけです。ぜひとも、地区の班や、近所の方の顔やお名前を知る機会としてもこうした避難訓練を大事にしてほしいと思います。

実際の訓練内容は、ダンボールのベットづくりや土嚢づくりの体験などがありました。また、避難所がこうして設営されることを知ることができました。学校で避難訓練をしている小・中学生が実は一番冷静に素早く避難できたという話を耳にしたことがありますし、避難所では中学生が大きな力になり、清掃やトイレの水くみ、年配の方のお世話などをしたという話も聞きます。

こうした体験や経験を生かして、誰かのために、自分のできることを行動に移すことができる中学生になってほしいと思います。